

Page 21 - Chapter 1

Sentence 1

不能说杜罗夫对哥哥有强烈的嫉妒，但与他的竞争激励了他。他也报名参加了编程俱乐部，夏天去了镜湖。

ドゥーロフが兄を激しく羨んでいたとは言えないが、兄との競争は彼を刺激した。彼もプログラミングサークルに登録し、夏にはゼルカリノエに行った。

Sentence 2

在那里他被要求做一个关于 语言的讲座。
そこで彼は 言語についての講義を頼まれた。

Sentence 3

杜罗夫走到几十个陌生人面前，茫然地环顾听众，磕磕巴巴地开始讲话。几分钟过去了，感觉到有人在听，他说得更自信了，讲座结束后自如地回答问题。

ドゥーロフは数十人の見知らぬ人の前に出て、ぼんやりとした目で聴衆を見渡し、つかえながら話し始めた。数分が過ぎ、聴衆が聞いていると感じると、より自信を持って話し、講義の後には自由に質問に答えた。

Sentence 4

他从一个趴在课桌上的瘦男孩，变成了一个更善于交际但仍然疏离的同伴。

彼は机にかがみ込んだ痩せた少年から、より社交的だが依然として距離を置いた仲間へと変わっていくあった。

Sentence 5

同学们口中的肖像：总是找到与众不同的方式；不是团队合作者；从来不自然；他内心在进行着某种工作，但从不表露出来。

同級生の言葉による肖像：常に別でいる方法を見つけた。チームプレーヤーではない。決して自然ではなかった。彼の内部では外に出てこない作業が進んでいた。

Sentence 6

杜罗夫被效率的理念所吸引。如何同时在几门课程上取得优秀成绩 这是卡斯塔尼达 希尔挑战的延续：你能做任何事。

ドゥーロフは効率性のアイデアに魅了されていた。複数の科目で同時に優秀な成績を収める方法 これはカスタネダ＝ヒルのチャレンジの続きだった：君は何でもできる。

Sentence 7

杜罗夫专注于学业，即使是越来越吸引他的编程也退居其次。
ドゥーロフは勉強に集中し、ますます彼を引き込んでいたプログラミングでさえ後回しになった。
。

Sentence 8

全班只有两个人有望获得银牌 他和安娜 贝尔托娃。
クラス全体で銀メダルを狙えるのは 人だけだった 彼とアーニャ・ベルトヴァ。
。

Sentence 9

然而，他们和大多数学生一样，说话时不用昵称 只用您和父称。这些是有教养的孩子，被异见精神和由此产生的优越感所渗透。
しかし、彼らは他のほとんどの生徒と同様に、アーニャなどの愛称を使わず、敬称と父称だけで話していた。これらは知的な子供たちで、反体制思想とそれが生み出す選民意識に染まっていた。
。

Sentence 10

您好，帕维尔 瓦列里耶维奇。 晚上好，安娜 德米特里耶夫娜。放学后，格里兹给他们辅导。
こんにちは、パーヴェル・ヴァレリエヴィチ。 こんにちは、アンナ・ドミトリエヴナ。放課後、グリズが彼らを指導した。

Sentence 11

完成考试后，他们一起走回家，聊着道德伦理话题。杜罗夫声称，如果有人贫穷，那是因为他们懒惰，无法起身去追求伟大成就。

テストを終えると、彼らは家まで歩きながら道德や倫理の話題について話した。ドゥーロフは、誰かが貧しいのは、怠惰で偉大な成果のために腰を上げられないからだと主張した。

Sentence 12

贝尔托娃以她的父母为例，他们是天文学家，绝非被动之人，但生活并不奢华。

ベルトヴァは自分の両親を例に挙げた。天文学者である彼らは決して受動的ではなかったが、贅沢な暮らしはしていなかった。

Sentence 13

他们就这样争论到六月，各自获得了银牌 金牌证明是无法企及的。

こうして彼らは 月まで議論し、それぞれ銀メダルを受け取った 金メダルは手が届かなかった。

Sentence 14

贝尔托娃作为文艺复兴人理念的化身，原本准备报考数学力学系，但后来突然改变主意，毫不费力地进入了日语语言学专业。

ベルトヴァは、ルネサンス人という教育理念の体現者として数学力学部を目指していたが、突然気が変わり、苦もなく日本語文献学に入った。

Sentence 15

杜罗夫不再回避活动。如果说在八年级的照片上（那是贝尔托娃的生日），他是唯一一个故意骄傲地看向远方、避开镜头的人，那么现在，在毕业前，正如班上的一位明星讽刺地指出，你已经可以和他交流了。

ドゥーロフは活動を避けなくなった。年生の写真（ベルトヴァの誕生日だった）では、彼だけがわざと誇らしげにカメラを通り過ぎて遠くを見ていたが、今は、卒業前に、クラスのスターの一人が皮肉を込めて言ったように、彼と話せるようになっていた。

Sentence 16

他为毕业晚会写了一个根据《谁想成为百万富翁》节目改编的剧本，并扮演了一个讽刺的主持人。彼は「クイズミリオネア」をベースにしたマチネ用の劇を書き、皮肉な司会者役を演じた。

Sentence 17

这些班级及其成员永远被迫害的感觉，在涉及到让他的意志服从于集体意志时，并没有让他与任何人团结在一起。

クラスとその住人が永遠に迫害されているという感覚は、彼の意志を集団の精神に従わせることになる、誰とも彼を団結させなかった。

Sentence 18

毕业前，平行班想拍一张合影做纪念册，这样每个人都能得到一本留念。班长找杜罗夫商量参加共同出资的事。

卒業前に、平行クラスは記念にアルバム用の写真を撮りたがった。そうすれば全員がコピーをもらえる。学級委員長がドゥーロフに共同出資への参加について話しかけた。

Sentence 19

什么相册？杜罗夫问道。就是这样的，有我们所有人的。为什么要这样拍？嗯，这是我们商量好的。不，我不参加。你疯了吗？

「何のアルバム？」とドゥーロフは尋ねた。「ほら、こういうの、みんなが写ってる」「なぜそうやって撮るの？」「まあ、そう決まったんだ」「いや、僕は参加しない」「お前、頭おかしいのか？」

Sentence 20

我就是不参加！杜罗夫大喊，对被迫接受既成事实感到愤怒。你们这群羊，我不想像你们一样随大流交钱！相册印出来时没有他。

「参加しない、以上！」とドゥーロフは叫んだ。既成事実を突きつけられて激怒していた。「このヒツジどもめ、お前らみたいに群れで提出したくないんだ！」アルバムは彼抜きで印刷された。

Sentence 21

毕业典礼后的夜晚，他们沿着彼得格勒区的河堤散步。快到早晨时到达格里兹的公寓，在厨房喝茶，按照传统讲述各自对未来的设想。杜罗夫沉默不语。

卒業式の夜、彼らはペトログラード側の堤防を歩いた。朝方にグリズのアパートにたどり着き、キッチンでお茶を飲みながら、伝統に従って将来の自分をどう見ているかを話し合った。ドゥーロフは黙っていた。

Translator Notes

- Page 21 is the end of Chapter 1
- Lake Zerkalnoye - location of summer programming camps
- Pascal - early programming language used for education
- Russian formal address - using patronymics (father's name) is extremely polite/formal
- Silver/Gold medals - Russian school graduation honors system
- Math-mechanics faculty - department at St. Petersburg State University
- Who Wants to Be a Millionaire - popular TV quiz show format
- Petrograd side - historic district of St. Petersburg
- Durov's refusal to join class album - characteristic individualism and rejection of conformity